

台北市との交流促進覚書の締結について

1. これまでの経緯と今後の予定

別紙 1

2. 覚書（案）

別紙 2-1 : 2019 年 7 月双方了承の草案

別紙 2-2 : 現段階の変更案

3. 覚書締結の概要（予定）

【 日 時 】 2022 年 10 月 20 日（木） 午前中

【 場 所 】 台北市内

【 出席者 】 台北市長、圏域 5 市長

以 上

● 台北市との交流促進覚書の締結に関するこれまでの経緯と今後の予定

2006.2	「春節前建国花市」にて牡丹の初展示・P R（以降毎年展示）	松江市八束町（大根島）特産の牡丹から交流が始まる
2007.2	「春節前建国花市」にて「松江の牡丹」をトッププロモーション（松江市長初訪台）	
2010.11	「2010台北国際花卉博覧会」開会式参加（松江市長・議長訪台）	
2011.1	観光をトッププロモーション（松江市長訪台）	
2012.4	台北市副市長が来松	
.10	台北温泉まつりへ初参加（以降毎年参加）	
2013.2	「春節前建国花市」にて圏域市長会ブース初出展（以降2014年,2015年,2020年出展）	
2014.7	<u>松江市×台北市で交流促進覚書締結（松江市長・副議長訪台）</u>	
.12	柯文哲台北市長就任	
2015.2	松江市長・議長訪台。柯台北市長と覚書の有効を確認	
2019.1	「春節前建国花市」にあわせ圏域市長・議長・商工会議所会頭訪台 →圏域市長会×台北市で交流促進覚書を締結することを確認	この後、台北市長が来圏・覚書締結の予定で調整も、台湾総統選挙、コロナ禍があり、2020年4月に来圏の可能性もあったが最終調整つかず、現在に至る。
.7	圏域市長会×台北市での交流促進覚書（案）を双方了承 ●	
.7	松江市×台北市の交流促進覚書の期間満了	
.12	新型コロナウイルス感染症の初確認	
2020.1	「春節前建国花市」にあわせ松江市長・副議長訪台 →圏域市長会・台北市との交流促進覚書（案）の有効を確認	
2022.10.20	<u>圏域市長会・台北市交流促進覚書の締結（予定）</u>	
.11.26	台北市長選挙（予定）	
.12.25	柯文哲台北市長退任（予定）	

コ
ロ
ナ
禍

【2019年7月双方確認の交流促進覚書 草案】

中海・宍道湖・大山圏域市長会と台北市間の交流促進覚書

中海・宍道湖・大山圏域市長会（境港市、安来市、米子市、松江市、出雲市を構成市とする。以下「市長会」という。）と台北市は、交流促進による相互の発展を目指し、下記の項目について合意し、本覚書を締結する。

- 1 観光誘客に向けた観光プロモーションの協力
- 2 民間相互の経済交流への支援
- 3 青少年等による文化・スポーツ等の交流
- 4 そのほか、相互に発展するために必要とする事業の実施及び支援

本覚書は、2019年 月 日から効力を生じ、有効期間を5年とする。

ただし、有効期間満了時、双方中止を申し出ない限り、公文書をもって5年毎に延長する。

本覚書の成立を証するため、正本1式2部を日本語と中国語で作成し、市長会5市長と台北市長が署名の上、各自それぞれ1通を保有する。

中海・宍道湖・大山圏域市長会

台北市長

境港市長

安来市長

米子市長

松江市長

出雲市長

【変更案】

中海・宍道湖・大山圏域市長会と台北市間の交流促進覚書

中海・宍道湖・大山圏域市長会（米子市、松江市、出雲市、境港市、安来市を構成市とする。以下「市長会」という。）と台北市は、交流促進による相互の発展を目指し、下記の項目について合意し、本覚書を締結する。

- 1 観光誘客・物産促進に向けたプロモーション
- 2 産業・経済分野における連携・協力
- 3 青少年等による文化・芸術・スポーツ等の交流
- 4 そのほか、相互の発展のために必要な事業の実施及び支援

本覚書は、2022年 月 日から効力を生じ、有効期間を5年とする。

ただし、有効期間満了時、双方中止を申し出ない限り、公文書をもって5年毎に延長する。

本覚書の成立を証するため、正本1式2部を日本語と中国語で作成し、市長会5市長と台北市長が署名の上、各自それぞれ1通を保有する。

中海・宍道湖・大山圏域市長会

台北市長

米子市長

松江市長

出雲市長

境港市長

安来市長